

第116期 中間報告書

第2四半期累計期間
(平成29年4月1日～平成29年9月30日)



「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

(証券コード：7202)

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。



取締役会長

細井 行



取締役社長

片山 正則

当社第116期「中間報告書」(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)をお届けするに当たり、皆様にご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、一部に弱さがみられるものの、全体としては緩やかに回復してまいりました。また、わが国経済につきましても、緩やかな回復基調が続いてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の国内車両販売台数は、前年同期に比べ1,199台(3.1%)減少の37,160台となりました。海外市場につきましては、タイでピックアップトラックが好調なものの、一部資源国では需要が低迷しており、トラックとピックアップトラックを合わせた海外車両販売台数は、前年同期に比べ4,936台(2.4%)減少の199,764台となりました。

この結果、国内と海外を合わせた総販売台数は、前年同期に比べ6,135台(2.5%)減少し236,924台となりました。

車両以外の商品の売上高につきましては、海外生産用部品が前年同期に比べ64億円(28.6%)増加し290億円となり、エンジン・コンポーネントは、前年同期に比べ149億円(32.4%)増加の610億円となりました。また、その他の売上高は、アフターセールスなどの保有事業を伸ばした結果、前年同期に比べ200億円(11.0%)増加の2,011億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、一部資源国での販売減少をタイ市場のピックアップトラックやエンジン・コンポーネント、保有事業の伸びで補い、9,846億円と前年同期に比べ766億円(8.4%)増加いたしました。内訳は、

国内が3,905億円(前年同期比3.4%増)、海外が5,941億円(前年同期比12.0%増)であります。

損益につきましては、上記のとおり増収効果と、原価低減活動による採算改善を着実に進めたことに加え、為替の好転により営業利益は741億円(前年同期比8.4%増)、経常利益は827億円(前年同期比14.5%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は526億円(前年同期比35.9%増)となりました。

■通期連結業績見通し

当社第116期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、各国市場の最新の経済動向を反映した出荷計画に基づき以下のとおり上方修正いたしました。

第116期通期連結業績見通し

(単位：億円)

売	上	高	20,600
営	業	利	1,640
経	常	利	1,750
親会社株主に帰属する当期純利益			1,090

※当連結会計年度の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この当連結会計年度の見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

■利益分配に関する基本方針と当期の配当

当社は、株主の皆様への配当の実施は、会社経営の重要施策であるとの認識に立ち、株主様への安定的・継続的な利益還元と、経営基盤の強化および将来への事業展開に備えるための内部留保の充実等のバランスを総合的に勘案し、決定しております。

当期の配当金につきましては、中間配当金は1株当たり16円とさせていただきます。また、期末配当金は1株当たり16円とさせていただきます予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 文中においては、億円単位の金額につきましては億円未満を切り捨てて記載しております。

また%の表示は小数点第2位を四捨五入して記載しております。

■新商品・トピックス

大型トラック「ギガCNG車」に車型を追加

当社は、圧縮天然ガスを燃料とする大型トラック「ギガCNG車」の追加車型を9月19日に発売いたしました。

「ギガCNG車」は、燃料の多様化を図ることでエネルギーセキュリティに貢献するだけでなく、都市間トラック輸送での二酸化炭素(CO₂)、窒素酸化物(NO_x)、粒子状物質(PM)の排出を抑えることで、環境負荷の低減に貢献しております。

この「ギガCNG車」は、これまでマニュアルトランスミッション搭載車型のみ展開しておりましたが、この度、よりイージードライブ性・省燃費性に優れた「スーサーGx」*搭載車型が新たに加われました。さらに、完成車「ギガCNG Gカーゴ」もラインアップいたします。

当社は、今後もCNG車の更なる普及を目指し、車型追加、車両性能向上に向けた取り組みを進めます。

*発進・変速・停止のシフト／クラッチ操作が自動で行えるトランスミッション (AMT)



広域販売統括会社をドバイに設置

当社は、販売とアフターセールスの強化を図る目的で広域販売統括会社として、ISUZU MOTORS INTERNATIONAL FZE (以下「IIF」) をドバイ (アラブ首長国連邦) に設置いたしました。

IIFは、2010年10月にアフターセールス体制の強化を目的として設立したISUZU MOTORS MIDDLE EAST FZEを母体とし、そこに営業機能を持たせ新車販売からアフターセールスまで一貫したサービスの提供を図ることで、お客様満足度の更なる向上を図ってまいります。

IIFは、まず中東10カ国*を担当し、長期的に成長が期待できるアフリカ・中央／西南アジア地域へ取り組みを拡大し、お客様の車両の運行を支えることを目指します。

会社概要

名称	ISUZU MOTORS INTERNATIONAL FZE いすゞ自動車インターナショナル
所在地	Jebel Ali Free Zone, Dubai, United Arab Emirates
事業内容	新車販売・ライフサイクルビジネスの推進 補修部品の販売およびアフターセールストレーニング 中近東・アフリカ地域における関連企業のバック オフィス支援
資本金	27.3百万UAEディルハム (約8.2億円)
出資比率	当社100%

*中東10カ国：
サウジアラビア王国、アラブ首長国連邦、オマーン国、バーレーン王国、ヨルダン・ハシェミット王国、カタール国、クウェート国、レバノン共和国、イエメン共和国、シリア・アラブ共和国

連結財務諸表 (第2四半期会計期間末)

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	前連結会計年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産	1,018,852	957,404
現金及び預金	305,660	275,234
受取手形及び売掛金	248,457	256,582
リース債権及びリース投資資産	94,548	87,379
商品及び製品	197,198	178,827
仕掛品	22,967	19,754
原材料及び貯蔵品	64,390	57,391
繰延税金資産	32,433	30,290
その他	54,587	52,755
貸倒引当金	△ 1,392	△ 811
固定資産	938,444	923,421
有形固定資産	685,113	681,582
建物及び構築物	165,645	157,677
機械装置及び運搬具	154,528	158,034
土地	277,954	277,230
リース資産	8,734	8,596
賃貸用車両	35,534	30,621
建設仮勘定	26,479	34,025
その他	16,237	15,397
無形固定資産	28,921	19,640
のれん	11,377	2,643
その他	17,543	16,997
投資その他の資産	224,409	222,198
投資有価証券	159,140	151,178
長期貸付金	1,521	1,502
退職給付に係る資産	928	840
繰延税金資産	29,146	31,169
その他	34,907	38,737
貸倒引当金	△ 1,234	△ 1,229
資産合計	1,957,297	1,880,826

科目	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	前連結会計年度 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債	569,372	556,336
支払手形及び買掛金	332,335	329,094
電子記録債務	37,603	33,218
短期借入金	48,251	40,670
リース債務	2,370	2,812
未払法人税等	19,084	14,397
未払費用	52,820	48,196
賞与引当金	18,920	18,253
役員賞与引当金	—	142
製品保証引当金	7,486	7,570
預り金	4,158	3,554
その他	46,341	58,427
固定負債	371,509	362,382
長期借入金	205,953	197,953
リース債務	7,283	5,864
繰延税金負債	2,527	2,187
再評価に係る繰延税金負債	42,088	42,135
メンテナンス引当金	3,894	3,046
役員株式給付引当金	242	161
退職給付に係る負債	97,732	99,208
長期預り金	1,456	1,524
その他	10,330	10,301
負債合計	940,881	918,719
純資産の部		
株主資本	756,126	716,026
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	42,127	42,081
利益剰余金	744,706	704,664
自己株式	△ 71,353	△ 71,364
その他の包括利益累計額	111,938	102,411
その他有価証券評価差額金	25,364	19,951
繰延ヘッジ損益	6	281
土地再評価差額金	83,880	83,880
為替換算調整勘定	11,132	8,080
退職給付に係る調整累計額	△ 8,445	△ 9,782
非支配株主持分	148,350	143,669
純資産合計	1,016,415	962,107
負債純資産合計	1,957,297	1,880,826

(注) 金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表（第2四半期累計期間）

■ 四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）	（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
売上高	984,686	908,075
売上原価	812,028	753,518
売上総利益	172,657	154,557
販売費及び一般管理費	98,543	86,184
営業利益	74,113	68,372
営業外収益	11,273	10,250
営業外費用	2,588	6,295
経常利益	82,798	72,328
特別利益	4,288	88
特別損失	1,453	763
税金等調整前四半期純利益	85,633	71,652
法人税等	23,581	25,713
四半期純利益	62,051	45,939
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,393	7,180
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,657	38,759

（注）金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

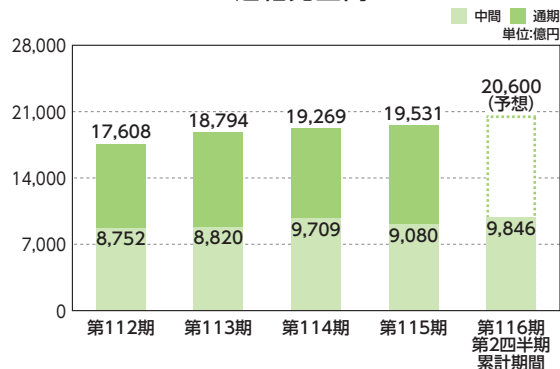
（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）	（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,539	60,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 47,221	△ 40,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,340	△ 39,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,935	△ 17,857
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	30,913	△ 37,584
現金及び現金同等物の期首残高	260,678	259,282
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	—	23
現金及び現金同等物の四半期末残高	291,592	221,721

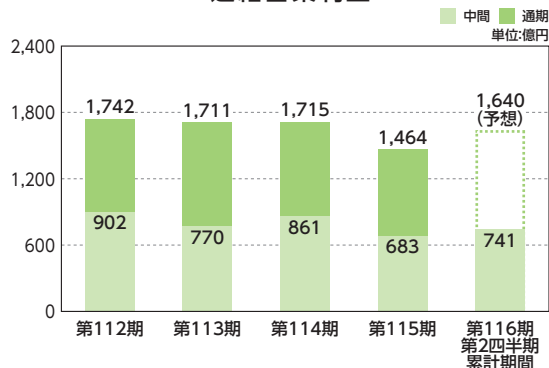
（注）金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

財務ハイライト

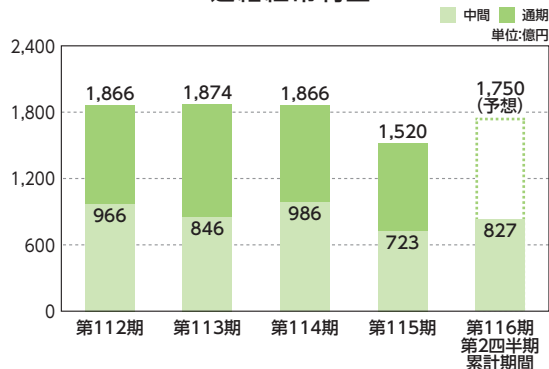
連結売上高



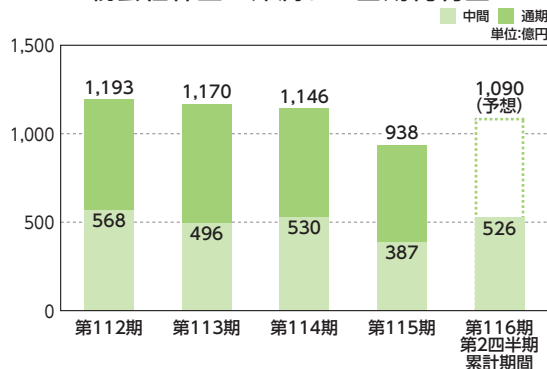
連結営業利益



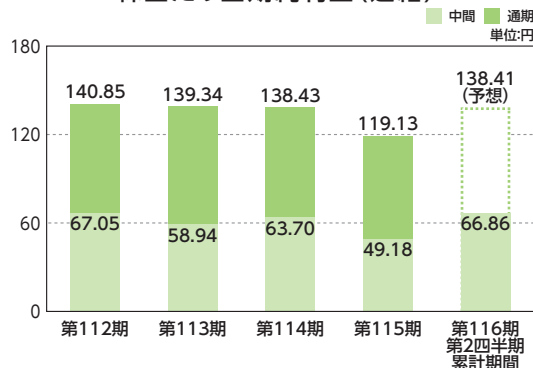
連結経常利益



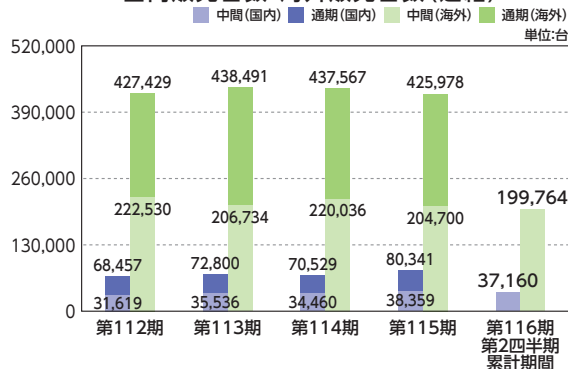
親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益(連結)※



国内販売台数・海外販売台数(連結)



※平成26年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しておりますが、第112期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

株式の状況 (平成29年9月30日現在)

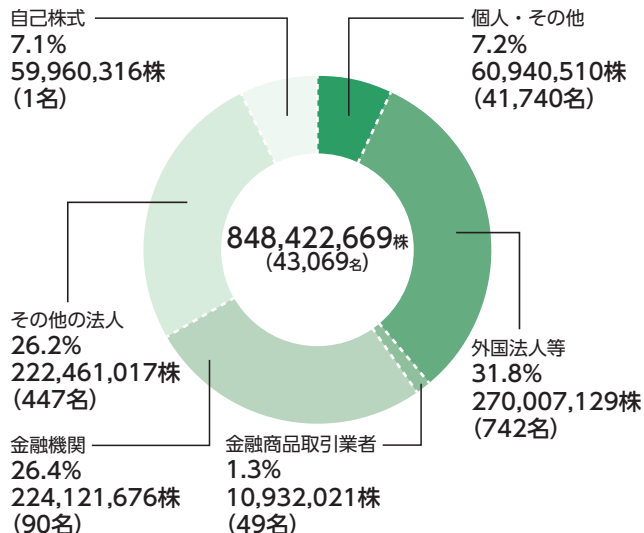
発行可能株式総数……………1,700,000,000株
 発行済株式総数……………848,422,669株
 株主数……………43,069名

大株主（上位10名）

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱商事株式会社	63,633	8.07
伊藤忠自動車投資合同会社	52,938	6.72
トヨタ自動車株式会社	50,000	6.34
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	38,906	4.93
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社（信託口）	34,732	4.40
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	30,673	3.89
株式会社みずほ銀行	15,965	2.02
JFEスチール株式会社	14,434	1.83
株式会社日本政策投資銀行	13,183	1.67
全国共済農業協同組合連合会	12,650	1.60
合計	327,116	41.47

- (注) 1. 当社は、自己株式59,960,316株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 3. %は小数点以下第3位を四捨五入しております。
 4. 千株未満は、切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



(注) %は小数点以下第2位を四捨五入しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

公告方法 当社ホームページに掲載します。(URL (アドレス) は以下のとおりです。)
<http://www.isuzu.co.jp/investor/notification.html>
ただし事故その他やむをえない事情によりホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同ご連絡先*

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話0120-232-711 (通話料無料)
[郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

※株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、平成29年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

【お知らせ】

1. ご注意

- (1) 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- (4) 株式の税務関係のお手続きのためマイナンバーをお届いただく必要があります。詳細に関しましては、お取引のある証券会社等にお問合せください。
(株式関係業務におけるマイナンバー利用)
法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し税務署へ提出します。
主な支払調書：配当金に関する支払調書／単元未満株式の買取請求などの株式の譲渡取引に関する支払調書

2. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関（証券保管振替機構）で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えるうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

いすゞ自動車株式会社

<http://www.isuzu.co.jp>

〒140-8722 東京都品川区南大井六丁目26番1号 電話03-5471-1141